

# 平成26年度8020運動推進特別事業 事業報告

## ○青年期における歯と口の健康サポーター養成事業 (一般社団法人大阪府歯科医師会委託)

### 1 事業目的

大阪府内における大学・短大・専修学校（以下「学校」とする）における保健担当者を「歯と口の健康サポーター」として養成し、「歯と口の健康サポーター」が学校において、学生に対し歯科口腔保健の重要性について意識づけを行うことにより、学生の歯科口腔保健の意識向上を図る。

### 2 事業結果

#### (1) 「歯と口の健康サポーター養成研修会資料」、「歯と口の健康サポーター手引き」、「学生に対する普及啓発用媒体」の作成

歯と口の健康づくり、学校保健に関わっている学識経験者、関係機関等の協力を得て「歯と口の健康サポーター養成プログラム検討会」を設置し、検討会を4回開催することにより、以下の資料を作成した。

- ・歯と口の健康サポーター養成研修会資料
- ・歯と口の健康サポーター手引き
- ・学生に対する普及啓発用媒体

- (ア) 歯と口の健康サポーター養成プログラム検討会 開催日時
- 第1回 平成26年10月30日(木) 16時30分～17時30分
  - 第2回 平成26年11月18日(火) 18時～19時
  - 第3回 平成26年12月4日(木) 18時～19時
  - 第4回 平成27年3月19日(木) 17時～18時

- (イ) 歯と口の健康サポーター養成プログラム検討会 委員名簿 (順不同・敬称略)
- |                       |       |
|-----------------------|-------|
| 大阪歯科大学口腔衛生学講座准教授      | 川崎 弘二 |
| 大阪大学大学院歯学研究科予防歯科学教室助教 | 関根 伸一 |
| 大阪府学校歯科医会常務理事         | 上田 直克 |
| 大阪府学校歯科医会普及指導委員長      | 真鍋 哲也 |
| 大阪府立大学専門役             | 大谷香乙里 |
| 大阪府歯科衛生士会理事           | 品田 和子 |
| 大阪府歯科医師会理事            | 竹田 幸弘 |
| 大阪府歯科医師会理事            | 山上 博史 |

## (2) 歯と口の健康リーダーの養成

地域の歯科医師を「歯と口の健康リーダー」として養成するために、「歯と口の健康リーダー養成研修会」を行った。

### ○「歯と口の健康リーダー養成研修会」概要

【開催日時】平成26年12月16日(火)18時～19時30分

【開催場所】大阪府歯科医師会館

【対象者】地域歯科保健担当歯科医師

【研修会講師】(順不同・敬称略)

大阪歯科大学口腔衛生学講座准教授	川崎 弘二
大阪大学大学院歯学研究科予防歯科学教室助教	関根 伸一
大阪府歯科医師会 常務理事	津田 高司
大阪府歯科医師会 理事	竹田 幸弘
大阪府歯科医師会 理事	山上 博史
大阪府歯科医師会 理事	北垣 英俊

### 【研修内容】

- (ア) 学校保健担当者への歯科口腔保健の重要性についての動機づけの方法
- (イ) 「歯と口の健康サポーター手引き」の使用方法
- (ウ) 「学生に対する普及啓発用媒体」の使用方法
- (エ) 「歯と口の健康サポーター養成研修会」の開催方法
- (オ) 事業施設実施地域の選定(特定の地域に偏ることがないように取り組む)
- (カ) その他

## (3) 歯と口の健康リーダーによる学校への普及啓発と実態調査

大阪府下の大学・短大・専修学校に対して、歯と口の健康づくりについて普及啓発を行うとともに、学校保健担当者(もしくは学生担当者)に対して、以下の事項について周知広報を行った。

また、併せて平成26年度もしくは平成27年度に実施予定の「歯と口の健康サポーター養成研修会」への参加を促した。

### 【周知広報項目】

- ・「歯と口の健康サポーター手引き」の使用方法
- ・「学生に対する普及啓発用媒体」の使用方法

### 【訪問先学校一覧】

	実施日	学校区分	圏域	周知広報先
1	3月4日(水)	大学	大阪市	大阪保健医療大学
2	3月4日(水)	専修学校	大阪市	大阪リハビリテーション専門学校
3	2月5日(木)	専修学校	大阪市	行岡医学技術専門学校

4	3月25日(水)	専修学校	大阪市	大阪済生会中津看護専門学校
5	2月5日(木)	専修学校	大阪市	大阪医療技術学園専門学校
6	3月16日(月)	専修学校	大阪市	太成学院大学歯科衛生専門学校
7	2月5日(木)	専修学校	大阪市	なにわ歯科衛生専門学校
8	3月16日(月)	専修学校	大阪市	近畿医療専門学校
9	2月10日(火)	専修学校	大阪市	辻学園調理製菓専門学校
10	2月10日(火)	専修学校	大阪市	辻学園栄養専門学校
11	3月10日(火)	専修学校	大阪市	大阪調理製菓専門学校 ecoleUMEDA
12	3月25日(水)	専修学校	大阪市	大阪ベルェベル美容専門学校
13	2月4日(水)	専修学校	大阪市	大阪ファッションデザイン専門学校
14	2月13日(金)	専修学校	大阪市	大阪IT会計専門学校
15	2月13日(金)	専修学校	大阪市	大阪法律専門学校
16	2月13日(金)	専修学校	大阪市	大阪動物専門学校
17	2月9日(月)	専修学校	大阪市	大阪病院附属看護専門学校
18	2月12日(木)	専修学校	大阪市	創造社デザイン専門学校
19	2月5日(木)	大学	大阪市	宝塚大学看護学部(梅田キャンパス)
20	2月17日(火)	専修学校	大阪市	メディカルエステ専門学校
21	2月4日(水)	専修学校	大阪市	大阪モード学園
22	2月4日(水)	専修学校	大阪市	HAL大阪
23	2月3日(火)	専修学校	大阪市	大阪デザイナー専門学校
24	2月3日(火)	専修学校	大阪市	大阪観光専門学校
25	2月26日(木)	大学	堺市	羽衣国際大学
26	2月26日(木)	大学	堺市	プール学院大学
27	2月19日(木)	短期大学	堺市	大阪健康福祉短期大学
28	2月4日(水)	専修学校	堺市	浅香山病院看護専門学校
29	2月3日(火)	専修学校	堺市	大阪労災看護専門学校
30	3月11日(水)	専修学校	堺市	ベルランド看護助産専門学校
31	2月5日(木)	専修学校	堺市	堺歯科衛生士専門学校
32	2月19日(木)	専修学校	堺市	大精協看護専門学校
33	2月19日(木)	専修学校	堺市	堺看護専門学校
34	2月16日(月)	大学	堺市	大阪物療大学
35	2月18日(水)	専修学校	堺市	近畿コンピューター電子専門学校
36	2月18日(水)	専修学校	堺市	大阪航空専門学校
37	2月12日(木)	大学	中河内	関西福祉科学大学
38	2月12日(木)	短期大学	中河内	関西女子短期大学
39	2月26日(木)	大学	南河内	阪南大学(本キャンパス)
40	2月26日(木)	大学	南河内	阪南大学(南キャンパス)
41	3月9日(月)	大学	南河内	四天王寺大学
42	3月9日(月)	短期大学	南河内	四天王寺大学短期大学部

43	3月12日(木)	短期大学	南河内	大阪女子短期大学
44	2月19日(木)	短期大学	南河内	大阪千代田短期大学
45	3月12日(木)	専修学校	南河内	PL学園衛生看護専門学校
46	3月12日(木)	専修学校	南河内	大阪南医療センター附属大阪南看護学校
47	3月11日(水)	専修学校	南河内	近畿大学附属看護専門学校
48	3月11日(水)	大学	南河内	近畿大学医学部

【実態調査結果】(3月17日現在、46校集計)

表1 学校における保健担当者配置の認識の有無

認識	学校数	(%)
有	32	69.5
無	13	28.3
その他	1	2.2
合計	46	100

配置職種	全体		(内) 大学		(内) 短大		(内) 専修学校	
	学校数	(%)	学校数	(%)	学校数	(%)	学校数	(%)
医師	18	56.3	4	40.0	1	33.3	13	68.4
看護師	17	53.1	7	70.0	1	33.3	9	47.4
保健師	6	18.8	3	30.0	2	66.6	1	5.26
その他	4	12.5	2	20.0	1	33.3	1	5.26
全体	32		10		3		19	

表2 保健担当者の職種別配置状況(複数回答可)

表3 「歯と口の健康リーダー」の周知に対する学校保健担当者の反応

反応	校数	(%)
良い	37	80.4
普通	10	17.4
悪い	1	2.2
合計	46	100.0

表4 学校での歯科健診実施状況

歯科健診の実施	校数	(%)
有	0	0
無	46	100.0
合計	46	100.0

#### (4) 歯と口の健康サポーターの養成

大学・短期大学・専修学校における保健担当者、学生担当者に対し、学校において「学生に対し歯科口腔保健の重要性について意識づけ」を行うための取り組みを行う「歯と口の健康サポーター」として育成するため、ワークショップ形式の研修会を行った。

##### (ア)「歯と口の健康サポーター養成研修会」概要

【開催日時】平成27年3月12日(火)15時～17時

【開催場所】大阪府歯科医師会館

【研修会講師(ファシリテーター)】(順不同・敬称略)

大阪府歯科医師会理事

竹田 幸弘

大阪府歯科医師会理事

山上 博史

【参加者】8名

【参加校一覧】

	開催場所	学校区分	圏域
1	大阪医療技術学園専門学校	専修学校	大阪市
2	なにわ歯科衛生専門学校	専修学校	大阪市
3	大阪ファッションデザイン専門学校	専修学校	大阪市
4	浅香山病院看護専門学校	専修学校	堺市
5	大阪労災看護専門学校	専修学校	堺市
6	関西福祉科学大学	大学	中河内
7	関西女子短期大学	短期大学	中河内

【研修会の進行表】

### 本日の進行

15:00～15:05	開会 あいさつ
15:05～15:15	事前説明1 ～本事業実施背景と大学・短期大学・専修学校における歯と口の健康づくりの意義について～
15:15～15:40	事前説明2 ～歯と口の健康づくりの基礎知識と本日のテーマ～
15:40～15:45	事前説明3 ～ワークショップの進め方について～
15:45～15:50	トイレ休憩
15:50～16:00	アイスブレイク(席替え、自己紹介)
16:00～16:40	グループディスカッション
16:40～16:50	グループごとの発表
16:50～16:55	質疑応答 まとめ
16:55～17:00	アンケート記入
17:00	閉会



(イ)「歯と口の健康サポーター養成研修会」研修会後のアンケート調査結果

表5 学校における歯と口の健康づくりに関する取り組み（平成26年度）

取り組み	校数	(%)
実施	1	14.3
未実施	6	85.7
合計	7	100.0

表6 研修内容を事前に知っていたかの確認

知識の有無	人数	(%)
ほとんど知っていた	3	37.5
ある程度知っていた	1	12.5
知らないことが多かった	3	37.5
ほとんど初めて知った	0	0.0
無回答	1	12.5
合計	8	100.0

表7 研修による学校での歯科口腔保健の普及啓発の重要性

重要性の認識	人数	(%)
認識した	8	100.0
認識できなかった	0	0
合計	8	100.0

表8 普及啓発媒体（クリアファイル）の効果的な活用方法（配布場所）  
についての意見

配布場所	回答数	(%)
一般定期健康診断	3	37.5
就職説明会	2	25.0
講義	4	50.0
その他	1	12.5
全体	8	

表9 今後の学校での歯科口腔保健に関する取り組みが実施出来るかについて

取り組みの実施	人数	(%)
可能	7	87.5
無回答	1	12.5
合計	8	100.0

表 10 今後の学校での歯科口腔保健に関する取り組みについて

検討出来そうな取り組み	校数	(%)
普及啓発の機会増加	6	85.7
行事等での啓発コーナーの設置	0	0
歯科健診の実施	1	14.3
合 計	7	100.0

### 3 事業評価

平成 26 年度事業では、府内に所在する大学・短大・専修学校 48 校に対し、歯と口の健康リーダー（地域保健担当歯科医師）が、学校での歯と口の健康づくりについての取り組みを調査するとともに、平成 26 年度もしくは 27 年度に実施予定の「歯と口の健康サポーター養成研修会」への参加を促した。

歯と口の健康リーダーによる調査の結果、平成 26 年度に「歯科健診を実施している」学校が 46 校中 0 校であること、「歯と口の健康サポーター養成研修会」でのアンケート調査の結果、学校で「歯と口の健康づくりに関する取り組み」を実施した学校が 7 校中 1 校という実態を把握できた。

以上より、現在、大学生等が、学校において「歯と口の健康」に関して意識を持つ機会がほとんどないことがわかるとともに、学校で学生に対して、歯と口の健康づくりの意識づけを行う必要性が示された。

また、研修会を受け、すべての参加者（8 名）が、学校での歯と口の健康づくりの取り組みが必要だと認識し、参加者のうち 6 名が、学生に対する歯科保健の普及啓発の機会を設けることを、1 名が学校での歯科健診実施を検討すると回答した。このアンケート調査結果から、「歯と口の健康サポーター」が、学校において学生に対して意識づけを実践することが期待できた。

次年度以降は、「歯と口の健康サポーター養成研修会」を地域で実施し、「歯と口の健康サポーター」をさらに養成するとともに、「歯と口の健康サポーター」が学校で歯と口の健康づくりに関する取り組みを実施することによる学生の意識変化の状況についても評価していくことが望まれる。